

技能習得を目指す！ 平成26年度 京丹後市職業訓練校 生徒募集

講座名	日程・時間	場所	受講料	定員
染色科基礎	4月30日～〈水〉 13:00～16:00(全20回)	峰山織物センター (峰山町杉谷)	5,000円	10名
和裁科	4月21日～〈月・木・金〉 18:30～22:00(2年間)	京丹後市商工会網野支所 (網野町網野)	年間 5,000円	10名
染色科基礎	4月22日～〈火〉 13:30～16:30(全20回)	アミティ丹後 (網野町網野)	5,000円	10名
着付科	4月23日～〈水〉 19:30～21:30(全12回)	アミティ丹後 (網野町網野)	3,000円	20名

- 和裁科
運針、肌じゅばん・ゆかた・着物を縫い和裁技術を学習します
(技能士補の資格が得られます)
- 染色科基礎
ステンシル・しぼり・ローケツ染め等の技法を含め染色の基礎を学びながら、主に丹後ちりめんを使用してのれん・タペストリー・スカーフ・Tシャツなど、小物から着物まで商品作りを考えた染色を学びます。
※「峰山織物センター」講座……今年は、草木染めも行います。
※「アミティ丹後」講座……カリキュラムに、藍染めを含んでいます。
- 着付科
一人で着物を着ることが出来るように学びます。

- 対象者
- ①中小企業事業主に雇用されている方
 - ②学卒未就職者等、就職のため認定職業訓練校を受講希望する者(満年齢40歳未満)
※在学中に就職活動をしたが、就職に至らなかった方、または
※フリーター等おおむね3年以上継続して正規雇用されたことがない方
 - ③45歳以上の中高年層で、再就職準備のため受講を希望される方
 - ④出産・育児を終了した方で、元の職場等への復帰準備のため受講を希望される方
 - ⑤定年退職者で、再就職準備のため受講を希望される方
- ◆過去に受講されたコースを、再び受講する事はできません。

- 申し込み
4月9日(水)までに、電話で下記へお申し込み下さい。
※住所・氏名・生年月日・電話番号・勤務先をご連絡ください。
※雇用保険の被保険者番号をお持ちか、確認いたします。
※各講座とも申し込み多数の場合は、抽選とします。
※申し込み締め切り後に受講決定通知並びに入校案内等を郵送いたします。
※受講料は、入校式(第1回の授業)の際に、お支払下さい。
※講座によっては、受講料のほかに材料費などを実費で負担していただく場合があります。
※受講料に関して、「京丹後市職業能力向上支援補助金」を申請することはできません。
(受講料に、市の補助を受けたうえでの額としています)
※申込が5名に満たない場合は、講座は開講しません。

- 申込先・お問い合わせ先
京丹後市職業訓練校(京丹後市商工会内 ☎62-0342・FAX62-3553)

午後からはインターネット大阪にて「オートメッセ大阪2014」を見学し、自動車業界の活気を肌で感じただけでなく、最先端技術を駆使した車両や部品、派手な装飾をされた改造車などを見学することができました。



2月27日(木)久美浜支所にて、POP広告クリエイター石川香代氏をお招きし、「黒板POP」講習会を行いました。市内事業所より18名の参加のもと、最新のPOPテクニックを学んでいただきました。



大阪市内に到着後、早速、食品サンプルを製造している株式会社森野を訪ね、製造工程や仕組みなどについて説明を受けた後に、実際にパフェの製造体験をしていただきました。食品サンプルは実演販売する上で重要なアイテムであり、展示会におけるその活用方法などについてもアドバイザーを受け、参考にする事ができました。

工業部会では2月15日(土)に大阪市内への日帰り管外視察研修を実施しました。造車などが沢山展示されていて驚かされました。今回の研修は大雪などによる悪天候も心配されましたが、積雪もなくほぼ行程通り遂行ができたことや普段はできない体験や見学ができたことにより、参加者22名には大変満足していただけたと思います。

食品サンプル製造業者の視察及び体験とオートメッセ大阪2014

工業部会 日帰り管外視察研修を実施

食品サンプル製造業者の視察及び体験とオートメッセ大阪2014



魔法の「黒板POP」講習会を開催しました

「POP」として、消費者の購買意欲をかきたてるために、どのように「見せる」「伝える」かにについて、これまで指導してきた店舗の実例も踏まえた講義をして頂いた後、実際にPOPマーカーを利用して、文字の描き方のコツを指導して頂きました。受講者からは、「実例も交えた講義で大変わかりやすくて、よかったです」と好評で、講習会のあと、即興で講師の黒板POPの実演もあり、充実した講習会でした。

消費税価格転嫁対策支援 消費税価格転嫁対策窓口相談等事業

平成26年4月および平成27年10月に予定されている消費税率の引上げを見据え、中小企業・小規模事業者の円滑・適正な価格転嫁を支援するため、各商工会に「消費税価格転嫁対策相談窓口」を設置しています。消費税価格転嫁対策相談窓口では、弁護士、税理士、中小企業診断士等様々な分野の専門家と連携を図りながら、政府の価格転嫁対策(消費税価格転嫁対策特別措置法、消費税に係る経過措置等)や価格転嫁に資する経営力強化(価格戦略、コスト見直し、資金繰り等)に関する支援を行います。どうぞ、お気軽にご相談ください。

(京丹後市商工会 TEL:62-0342)

織物技術指導について

平成25年度織物技術指導助成金の申請については、**4月3日(木)で受付を終了させていただきます。**
※平成25年4月1日～平成26年3月31日実施分を対象とします。

京都府最大部員数

青年部通信

100人の仲間ができた!

<http://kyotango-implse.jp>



青年部員募集中!

青年部には様々な業種の若手経営者・後継者が在籍しています。ネットワークを築き事業発展につなげよう!

お問い合わせは青年部事務局
TEL.62-0342まで

第2回 経営セミナーを開催しました!

「なぜ激辛商店街は全国区になったのか」

3月3日、磯野 勝 氏を講師に招き、青年部第2回経営セミナーを開催しました。

磯野氏は、事業所経営に加えて京都向日市「激辛商店街」の中心メンバーであり、現在は事務長をされています。また磯野氏は向日市商工会青年部で部長を務められており、我々商工会青年部の先輩です。

磯野氏が激辛商店街の活動をされた理由は、「インパクトが大きい事をして、他所から来てもらえる」という事を大切にしたいと考えられた結果です。

磯野氏がインパクト重視をされるようになったのは、向日市の名物である竹に着目して「竹馬全国大会」等を行っても、「竹や筍は全国にあり他所から来てもらえない」という過去の反省からです。「地元の特産品等を使うのが王道で正しいが、結果をだすためにインパクトを重視しよう」となったそうです。

インパクトが大きい「激辛」を考えつくまでには、「他所から来てもらえるには、みんなが好きな物を



題材にしたい」という事でカレーが浮かび、カレーを使った町おこしはたくさんあるため、「辛さを激辛にする」という事で進めていこうとなったそうです。

激辛商店街を始められた時は、「激辛と向日市には何の関係性もない」という点で、地元住民・各種団体・自治体から強烈に批判を浴びたそうです。

しかし、激辛商店街と各種団体の両方の宣伝になるような協力関係依頼等を少しずつ進められたり、メディア等で取り上げられる中で、応援者が増えたそうです。

激辛商店街には資金がないため、「メディア・プロガー・YAHOOトップページで無料宣伝をしてもらうためにどうするか」という事を考えて小まめに行動されておられます。今回、「注目してもらうためにどのような工夫をするかが大切で、その具体例が何か」という事について直に聞く事ができたのは良い経験となりました。また、激辛商店街に加わったお店の売上げが平均3割増えたと聞き、非常に刺激を受けました。

商売を営む立場にある我々青年部員にとって、日頃の業務で、信念を持った活動を継続するという事を再認識させられたセミナーとなりました。

〈研修委員長 野村 義則〉

女性部だより

女性部員募集中

私達と共に、女性部の活動に参加しませんか?

商工会女性部事務局
TEL:62-0342 FAX:62-3553

KTRあかまつ号で行く春の旅〈日帰り〉を実施

3月6日(木)に、49名でKTR(北近畿タンゴ鉄道)の利用促進と併せて親睦研修会を実施しました。丹後大宮駅・峰山駅・網野駅・久美浜駅など最寄りの駅から参加者は丹後あかまつ号に乗り、豊岡・城崎方面へ行きました。当日は、あいにく雪の舞い降る大変寒い日となりましたが、城崎温泉街では大谿川の風にそよぐ柳に太鼓橋、また周辺の木造の建物は大変情緒があり、訪れた日はウィークデーでしたが温泉街は観光客で溢れ、特に若い人や女性のグループが多く活気と賑わいを感じました。



御旅市場フリーマーケットに出店(峰山支部)

3月1日(土)峰山御旅商店街市場アーケード内にて、「第61回御旅市場フリーマーケット」が開催され、峰山支部がバザー出店を行いました。金柑ケーキやナボレオンケーキなどの洋菓子、でっちゃんかん、丹後産お茶などの商品を販売し盛況でした。

今後の活動予定

4月16日(水) 第8回(平成26年度)通常総会 於・丹後あじわいの郷